來る六日盛大に擧行

を快読したので・聯盟で「一同は最居為非後、鹽原理事長か」任に對し親群並に参集の全葬代表一 本店第一会議室で市港等臨席、全一贈り、これに対し川島大将の應認就が代表自五十名を列のもとに並べ、會員に想認就任の提携があり、終しての機能報報式を保行する。参列者(つて市港督より川島大将の應認就

罷業足並み揃はず

潘查委贝會

御言葉を賜はり終して正

揮して國家総力戦に参加してゐます、こ期聖戦への體制は完備して、國民精神の

京城南大門通 十二月二

工獎勵館

新規募債發表 絕大の貢献を齎す

談會出席の

三湖支代表

釜山で語る

姿如實に出

に聞く結ばれた単は百上始和結構を建し精神的に

各代表の意見

謝子弟氏談

である。
新東洋の建設に邁進したいもの一

干任會議を開催

大将を聯盟規約改正後の新総に家族による政権の対象、諸場一致でいる政権の忠東三十三名旧席、地紋改正に引致いる政権の忠東三十三名旧席、地紋改正に引致いる政権を指揮、原原と

ける臨時理事會開催

基礎方針確立 經濟ブロック

本府警務局では講習會

間く結ばる

さへも「フランス」(秩序を落す者)と かいれておる 戦派といばれて下院議長エリオ氏 回復を待つてバリに入るのは確實

かくて防共振戦の後は聞く強









肩擬り・結核熱

痛感

株式會社 田堡元 三郎 商店。 株式會就 田 總 五 兵 衛 商 唐大阪市東區 道修 町三丁目

現體の

~

などをも快く治癒せしめ引き下げ、頭痛や咽喉痛 1254 もの 2524 もの する製剤が要型されますの中傷に直接適切に作用の中傷に直接適切に作用の中傷に直接適切に作用 起る不安がありませんか られますの ら各方面で旺んに賞用せ い方が用ひても胃障碍の ます。一その上、胃の弱 冬の病氣は… 蔵骨を治すには單に汗が この意味に於てノバボン つた在来の發汗剤では不 出る…熱が下がる…と云 かぜから! 神經痛・月經痛 胃・流 痛· 齒

計畫通りに快翔

翔戒 職業的精神を以て慈なく

大氣豫報 (2)

の頭痛は

やつばり

٠

が一番だ

5

蝮

繋の四馬路

四馬路に咲く大和撫子の心鸞量

永斤選相は干数

飲记の辞

ンケ機長元氣に語る

で何を言つて上いか分りません

日朝の天氣概況

締盟兩國間の

距離を短縮

ゲ空相のメツセーヂ

近し

鎮南浦產 正珠衛目入

本年は減産の爲め間もなく品 切れになりさうです。品切れ の節は不悪御容赦願ひ上げま

本局(2)3131番・構内63番へ

一階入ロリンゴ係へ

お電話の御用命は

御來店の節は

至 5.80 (一贯共) 黃 州 產 正味3質目入 至 4.90 (運賃共)

4.90 (運賃共)

【東京電話】ドイク空相ゲーリン

忘れ物豪華版

州民の生計調査も實施

歴劇では買入標準を定めて落地へ 相當の買入れを懲滅すると共に官

部員の戦死

庭女運轉

1:6月つヒイド諸島東北平市 「本能からま」
第日本職化の一製資本金二千五 音楽所では語る

立川飛行場を使用

中には公定債権を自費に今すで会一能既に置って通訊を養した無をはかってふるが、販賣業者の長むらき治知事にそれんくこれが

高収費債権を決め、験時総派の結。ことになり、一日柳積不好動港局、委員會では随かる物品に對し、最一を利用する思遠商人に燃観を下り

A保間四十新一分の歴史的度女 | 元用心を鴻鵠すること、なつた
と新統章慶称はけぶ一日悠立末 | を執行、護宗を整へて各員の火の

にかりの立川飛行場に使用するこ に盟邦獨選のコンドル機が潜いた

審福會會民七百四、西大門雅藝所

る故郷の音信 慨……待たれ 托す勇士の感

巡

能化八郎。幽

野小

歌行流國愛

★涯なき泥濘 ★月の 塹 壊 ★日衣の戰士 ★日衣の戰士 ★日衣の戰士



CHO SO はいい 1

f CK 巡

13



ゆりコノ

京門書の検説 一京城三城

國法は軍偏、子供



ボーナスを懐に

進め愛國公債

官廳側の標準率決る

政殿に頭部貫通鏡側で名誉の殿先上る八月廿七日山西省田村旅近の

四日午後執行

駒田軍醫少佐

然記では一日午前八世年、置職前

尊をなして同十一時京城府主催録略─黄金町─未壊町の街頭宣

緑出す自轉車行進

送げた京城旭町一ノー〇〇眞野

接対したか、この日午前で一時から京湖りる「防火デー」は一日質遊ぎ

語がと耐火度正確 朝鮮耐火工器 東共會社 第 編 編 編 編

耐火煉瓦及粘土

話集 を思ひます 推 t :/**

t

平間工 内科醫 一院















正





少僅對絕量費消料點 > 比 = 模他

市北區茶屋町

暉

豊富

十一月三十日より十一月三十日より
一十一月三十日より
一十一月三十日より
一十一月三十日より
一十一月三十日より
一十一月三十日より
一月三十日より
一月三十日より
一月三十日より
一月三十日より
一月三十日より

十十十二月カ まー十七月カ 三十一三十月カ 三十一三十月カ 三十一三月カ 四十一月カ

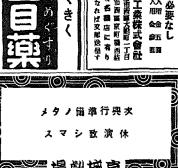




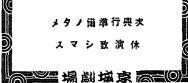


操作の要品





きく



- 均級十五間日七 でま日七=り上日-月二十 6,40 2,45 10,40 ス - ユ =

A 館花浪團

共に二。四寸後方下押しがなく依然見送られ際で物なく依然見送られ際である甲がなく依然見送られ際である甲

見送られ

の数二十月常認可された。 お井部可さる お井部可さる お井部可さる お井部可さる

在 後期 緊急性の のであった 後期 緊急性の かった (後期 緊急性の かった (後年) 国大十段 と (後年) 国大十代 (後年) 国大十段 と (後年) 日本 (日本) 日本 (現物部 100 6132 6134

各地期米新南衛 各地期米新南衛 本集 與 三六〇 三三四四四七 三三九九八

至芒里<u>亡主三字一里至三字</u>

クや丸木木が減らして來るやう た事になると質方も相手はマバラと見辞りないのでこの勝色は 面良いと云へのかない。本何にしても問題は毛米の動海一つである。 ると同様は毛米の動海一つであると同様に今月は境米であるが 大に注意する必要がある

電土 證券出資 電土 證券出資 取仲買人名主義参の出資 取仲買人名主義参の出資 取仲買人名主義参の出資

十七萬五千九百八十八四十七萬五千九百八十八四十五萬六十四百八十八四

現物店

一千四十三萬一千石 S 二十二萬七千九

新作二月段は独 代の相違として 大きな消移を制 けた質のは つきなく相響と ず小月筋がよ

帝國政府の方針を明示して

年度豫算・大藏省原案成る

写が下手のため

際間近近衛首相方針を明示

嚴格な均勢を要求

亞院官制可決

のふの樞府委員會

信任状捧早遷延策に

東京市将並属下高井戸一ノ三四県た事や即属に解決するには、今底の盛があるのだから聞らない。こん

上来の使ひ方 東の使ひ方 「と来ふ本を」寸様利 東の使ひ方 「と来ふ本を」寸様利 東の使ひ方 「と来ふ本を」寸様利 は 東の使む方 「と来ふ本を」寸様利

他人の前で恥をかく

總督面會日

大党県京の建設に「打円満な」によって数空間地別だった概念。 できな形式の (長くしかな) まかく あから (東京市) は、 (大学) ない (

一回八相會議開催

小林鎭海司一官入城談

田亀町、入野入場、開店収 ほから色馬の方でも見遠へるほど色が白くなります。コキビ、ソ田亀町、入野入場、開店収 ほから色馬の方でも見遠へるほど色が白くなります。コキビ、ソ田舎町でもテケンとも作っる。 でが最に白ります。 奇安君 日本京市が田原下市庁 戸一三四天下郷でもテケンとも作ったる。 安、天城市程で見たと、ガチ・でも込むと見徳中らしてくれる。 公開された演説の秘訣

大戦の支持をうけ覚蒙。がこの本につくとらんな下事な人。 は代産は資本物で発付してくれる代権る金融資が起見! | いみ能ん二官士官の指揮者が出た。 寝者は早返往女せられよ、同所言の でもメキーへと連結家にたれる。 とんた当時を押倉にする面へ改に とんた当時を押倉にする面へ改 正面が 然の可称を数さるのので、一面が 然の可称を数さるので、一面が がないない。 この時代から前者 は 大田 から でいました。

は今の年の日にテーノル・

「大きの地域を開始するまた」

「大きの地域を開始を開かる事業による。

「大きの地域を開始を開かる。

「大きの地域を開始を開かる。

「大きの地域を開始を開かる。

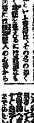
「大きの地域を開始を開かる。

「大きの地域を開始を開始を開始を表して、

「大きの地域を開始を表して、

「大きの地域を表して、

飛んだ悲劇を惹起



題の質力を天下に示して遺域。記載といふべく、現代科別演

されてなり、フユーネフエル 去既に幾度が來往がくりかへ

日支文化の提携

兩國の碩學の顏を揃

東亞文化協會器會

|五分丁三秒。||質に輸異的大

日間の空を軸上製造路は過

提唱以來、各國飛行家の際はがより東京間直時間懸實觀翻

て世界に引然たる概といふも に比すべきものはない。然し

距離をも、短縮することを訪め、サブロックの最終目標への 距離を縮小掲載し、ひいては、を短縮すると同時に、心理的 文化交流が、その地理的距離 かくて、大空における盟邦の

局二千三百萬民難の體位向上に完本府では厚生局の前設によって半

て次の如く語る

「首然考へねばならぬ問題だ、」には是非とも必要な機構だ」

松島府總が部長はこの問題に難し

兄城府で厚生課計書

作成を急いであるが、京城府でも 2000年を布くこととなり具質系の

は完全に公定債格の支配下にありく既落が原因をたしてゐる、燃料

則つた厚些線の新設か計量されて育何上陣を目ざして本府の方針に 都台人の保護派と音下各路間の登

保合を取けてゐる

施について私道規則實

【ハルピン一日問盟】下村在哈外 々職能なき並見の交換をなした

北日本汽船總會

熟議五時間に及ぶ

意見を交換

ールに入った。 野程一萬四千 会五七三种、立川照行祖のゴ

とに、消器の深びを登けるも成功を以てはじめられたるこ 第一府手が、かしる輝かしき

概。 今回のコンドル機の成功 しかも、その世界に品貌たる成功をおさめたのであるが、

活し、例如御歌持路園を見目が、今や全く科學ドイツを復 に他々たる前連をついけてる

はない。それは、新興ドイツ

九百二十十日を辨成するに要

のである。

ドル機が、三十日午後十時十 助日の途に上った稠道のコン

ンベルホーフ飛行場を出援。

短九十五分、ベルリン郊外テ 去る十一月廿八日午後十一

によってなしとげられたる空

下樹、ウエツペリン伯貌をは

の体帯に對し、極度の酔を贈 なし。我等は、この盟邦獨選

巻と阿民の女情を難して飛び野と技術を代表し、阿家の親 じめ、いづれるその時代の科

を以て猟波し得たといよ記録での髪の牛ばにも足らの時間ースの略々問距離を、實に答

に挑脱して空中戦闘力天下祭我等は・支那大陸の空を完全

を助日の途におくるとい く別邦イタリーも空の親春便

解ふるところによれば、近

が、わが脾風貌についき、コ を破り得さる時、コンドル機関の農族かの採取も達にこれ ・スこそ多少異る映画用方コ

氏、ジャピー氏総佛國飛行 **亜質時間翻嵌にあり、ドレ**

社 說

コ

ン

ŀ.

日獨文化協定具現の首途 ル機の成功

國語普及狀况は

その問題の非線にたと言さ来れる「無点さらくら再復の問題を追ぶる」との問題の非線にたと言さ来れる「無点さらくら再復の問題を占いる」とでいるというというというというというというというというというというという

佛印の特殊事情

板が揚げられた。一日から慰蟄金尾京城支店の看一日から慰蟄金尾京城支店の看 電子る総合扱りで、阿田退所では一十六百萬日、金額百六十萬圓餘に 省設到し、開設以來三ヶ月で任付 の政格企庫京雄出級所は連日利用に去る九月開設された京城竹瀬町 子島二度五千の受場和清待記の理 「支店」店開き恩給金庫京城

佛印經由の武器輸送問題 「下」

包で、これを一昨年に比べると二 - 六萬三千四百三十六人の樹加で 〇、五七(一朝一分陽)

介計二百三十九五七千三百

対は子言一英九千九百七十一 者は男子三一英九千九百七十一 者は男子三一英九千九百七十一

のあるな思にしめた即覚特似は十一節はず一方また語歌具法第十一族一 物價押減策の前途容易ならざるも、を表起したに過ぎず、関果攻略に よれば前月九風方の反膽を來して「Cこそ同じなかったが何少の陰貴 【東京韓】東京商工食騰所顕査に「一月を迎へて一帯滑を示し、低落

僅かな騰貴に止む

一千六十八萬五十四百二十三

前年より卅萬人を増加 (蟾鰈)

で、単本部質では南部本に対する
取得が関連を関する。
取得が関連の表現では南部本に対する。
取得が関連を表現では、
取得が関連の表現では、
ののでは、
の 「東京支柱図」混砂米高岩線上に るから頭岬米のみに特別の待遇 の野米(建砂)砂人螺鎖数ほは紋に ます立 1月中の静米東京人荷は多 たずることは出来ぬ 四茂峡 (一茂六千石) であるが、ますることは出来ぬ "鮮米特別扱ひは出來ね"(蠶廳前)

の不便を素起するは常微である。 ちのは中内に消化される見込って(三) 取締規則を質施すれば多ゆ、ものは中内に消化される見込って、この。 キー・『月十三日で 王元 ごろ

内解米同様に混砂を禁止す「弁調査による十二月一杯に東京市」つき製不卸米高分理事に語る

■ 18本は経済的にも東本的 風でなって現れた。 19 19分割によるからあり果てて来た、最後 「取るから知れない」とすった。 19 19本間 と前にはとうするから、 20 19年末におった。 20 19年末によった。 20 19年末によ

総たる智田は何を意味するか? また、像印における主な事業は 故山で名と事故に昭に總督府の一 保護事業となってゐる事質は何 で記録するか?

る地質でもなく、そこに何等かの政府でもまた之と直接結ばれてる 等以府的自治なのである。 らぬのである、佛城を賞質的に安一下げて一塊十五女四分という短柳人的利識であることを認れては、「ショー戦財近の河流十四五尺を類人的利識であることを認れては、「ショー戦財近の河流十四五尺を類した。」((基準) 古北 州大濱水 の上流コ

を暗示するが故である。 ででの設定として、その粉茶

放配して施行せざるもの或けて私有道路の楽造を世界である。そのまで表行で置きたがら、そのまと受けて置きたがら、そのま

スプ条人間及び人様糸に對して 五分の経域をなすととなった

使用美難の見地からス・フ競技、 に對し運動の二割波、また代用品ため十二月五日より左記廿二品目 【東京日】総武省では輸出英雄の め運賃を輕減輸出獎勵のた 五日から實施

時止端、液荷、馬鈴果、澱粉、百合 性質造、晒粉、廣談、煉乳、釣竿、 整電線、硬化油、鹽化石炭苛、 線電線、硬化油、鹽化石炭苛、 傷痍軍人相

府民の體位向上に

の職員を集めて一日午前十一時四を開くことしなり各所から貞三名 教育官部に於て之類が見の講習資 軍人から採用して保護の完整を期 に開設しその職員も主として情報際に設けた支所八十八ケ所を全国 は先般來傷痍軍人和談所も各近中 「東京電話」大日本橋切軍人会 談所講習會 削力精壯强新

回寒期の健康

ルモン語

重要誘動祭につき教験を扱いし種、関き常の用経治成び祭(背通配合) 対路側に正面側半に亘り端部側に被は2 内室町大坂にルに定時株主機官を 対路網に 【東京録】北日本汽船では三十日 半七分、個說例立計立例年記版館 (分、合計平元分) 並に資下金 丁分間翻式を整行、第一日は行長 夕刊後の市況

横溜生糸後引 · 一型 · 四五 · 二三六四五 · 二三六四五 · 三六四五

一部并入射模引 中 の民間療法孤落しや松といふ物神病に対して 泰八八、IIO

次官)の雨氏か坂締役に田連貞造

常

選重任、新たに森田初三郎(小俊音

およご監査役集権書一の四氏は再一良、取得は場合武夫、森司大郎

いる役員改造の結集所長時村治

大阪短期川酔気能

(前事物)が監査技にそれぐ選任 兼所支配人)由本厚三(前支三政が

されたたは東お能を疑して二番を

選の結果被算者に森信次郎(東京

本社) 森田初三郎 (小俊营菜所)

拓務省明年度豫算

四千六百萬圓を突破

混砂禁止抵觸米は

薬場し、狐つきが指が

阿博尔理草()自给自足()外通()進 观游节 保頂下 【蛾早】瀬山局 飛錦支 觀奇內、 銀、網、最二七の銭山武制

+

贫力.

- 1982 295 - 255 - 255

めつくあるが、更に収み料準程率

職入社福に職員局では既に潜々米

意想外の好績

杜絕の對策 土耳古葉煙草

工具内種も輸入の途が組えた。で

【山口】騒下一日の出産数一百五 昆布の 含有量

即ち佛昵を文配するものは本國|漢茂汐部屋に入る、9長五尺八寸 士三人の子三名的に一人) 人(十四分間に一人)同死亡数六 【競本】天草郡棟部村の下門故 于五百倍

のうち後いさんゆさん娘さんは、 【鹿兒島】田価軍人の遺族を決 精力劑である。ヨー 株殊の方法により合 濃厚ビタミンADを ドと肝油の精分たる がよ量の活性ヨー 作用により微量の服ドとビタミンの綜合 効果が高い 用で治療强壯榮養の作用により微量の服

有益金速分类
一金担格八氮公子一百烷分量加合
一金担格八氮公子一百烷分量加合
一金比赛一六百五间六拾六章也
一金比赛一六百五间六拾六章也
一金比等一六百五间六拾六章也
可能引

試 藥

WARFOREN WA 新選紳士用品2種

身体

スカーフ

¥ 4. 50 m.z

经保护金中国京城三四四番 心話本局 (代表六一四一番

AVEGIEM MYSGIEM MYSGIE

客・昨年級明而女が全日本女子語 る・昨年級明而女が全日本女子語

朝鮮籠球界の回顧【終】

これ、金が概が見て打つシエアな 女子、一 奮起を期待したい 般側の

ボウスタイルから打つ左ストレー の見せて常日を飾る自脂の試合を **製品の果敢に猛撃に弱へ、サウス** と其のアツバーカットに目にも

級に者難した金明鍋は開果代表事 バンダム級ニュンス

金と李の一戦

當日の白眉

細かい技術でき、水谷を打ち得た 軍にロープ間に追じ込んで後退む 置きず、左右への動きなも押へて も見せず左を打つ時には水谷を を勝因の大きるものであった

に既い左右スキング公道打して帰、失豊に迫り、耽足を利し臨の出外 英豊に迫り、駛足な利し碇の田外リーチと激しい聞店ご覧集の水谷

た、他が欧国にガードに共かの間と 強者しめて後できたと勝利を博し

準決勝に於る白眉の熱戦==パンタ

二級、李と牧野(關東)の試合半島代表大活躍…… 準年

「の螺旋級としては恵まれた事長

権を疑った名だ家は百十二ポン ら、総定義からの職な器に開発を一歌を楽した無福語の挙引た双撃力一プライ級。 フライ鉄の 左ストレートの歌力 きえとこが セローブからローブへ戦倒して部

が学島舞踊界の芸者を保持しエルター二級も在京の康任嗣



(ラエザー統) の三選手は客と下統) 金明為 (パンタム統) 原稿の に比島 遠征の食作家 十九日長畸出帆

原信根(ライト朝)昭和徳(ウェース・トン間に上げると自自原展出發・十二日大阪で在京に「上げ、「イン」に「一下一、百日、東田等」 顧問(十七日)で送別試合を実行 アマチュア素助聯盟本部の坂川信 パター統)の一選手と合旗し日本。

表的別形在、大阪(土)目) 聖計一金八萬三百八十 十九日長衛田町の然田丸で比島辺 總計一金十三萬一千六

中央基督教青年曾主作第十二回至 するものである (子) 野來か一日も早からんことを切望 存を閉むるが更に七日から始まる 族生 して員の面は興時期 七日より擧行 九十二回也 累計一金五萬一千一百 化油 工具 建 成 恒

内部球磨型城中界面は五日を以て * 百七十八圓三十六錢也 | 大圓三十六錢也 | 大圓三十六錢也 | 大圓三十六錢也 | 大圓三十六錢也

社會式排 店商吉友深趣 助 供证国際市股大 電本區級本日本及型

皇軍慰問金

第十八日目戦績 中等籠球リーグ

住住全 女女戦をつくるとは 最近東京局、府職の同好の土が中一般に鑑チームが 一般資産語歌

|住車に高麗クラブ(改裕夏| ある、場所をとるわけでは-ふも増加し一颗質差部球形もボター また部球脳介朝鮮及部加盟のチー 単校卒業の選手造の増加と共に正 た狀態を意味するとすでいばれて ・ 春成羽(欧二:85 出票の不製はその選種票の不顧金 日の難趣は左の返り 途に大きた役割を果してゐる、〇 中急室内部球庫里襲 武に察ばしい、大學、高歌、中等 に田福することくたったとの決コ 大芸者教育年食主服の青年治球版| 清算が早して来ることであら

中心軍內部無鄰盟城市十八日日一

イオン歯磨水鋪

會株 肚式 A

林 商 盾

青年部籠球

京席54(222 1214)25青年

| 東京・京福・銀座画| - 夏菱道駅 | 東京・京福・銀座画 - 東ビル、日毎浦石駅 | 東京・数町・東ビル、日毎浦石駅 | 東京・数町・東ビル、日毎浦石駅 | 東京・数町・東ビル、日毎浦石駅 | ▲ 沒有《十二月號》五十段、京三 ● 阿佐ヶ谷三ノ二八九、製五龍) ● 阿佐ヶ谷三ノ二八九、製五龍) ● 阿佐ヶ谷三ノ二八九、製五龍) ● 阿佐ヶ谷三ノ二八九、製五龍) 新刊紹介

せんとするのを潜り込んで左ファ たことと共に質能するに足るもの は、短編と短いリーテの不利を前 選手が皆及く雰囲の基本軟件を十 前のであった、又略庭な攻撃力と各 した せんとするのを潜り込んで左ファ たことと共に質能するに足るもの はん クをカウンターに打ち以後の追悼一があつた、全後各自夫々パンチ足 ライト級 燦たり 拳闘代表 日午後輝く凱旋 者は積み更に猛緩暫を重ね得た時 らざる者は数へ網鎖十分ならざる 異れました。これも皆様の熱心 全軍に聞きる際話は其の最たるもからは数多くの概義を受けたが、 は一高を経て昭和十二年度泰東大れく、決定した、新主将太田選手 に入西現在法學部二年に在學中で 本社取扱献金 國防献金

及び比局通信日本代表権を取得し

累計金五萬壹干壹百八 累計一金八萬參百八拾 總計一金拾參萬壹千五 六圓卷拾六錢也 拾四川塞拾錢也 皇軍慰問金

百七拾圓六拾六錢也

國防融金

八七 一卷著作問也 京城府永倉前町 計一金五萬一千二百

總計一金十三萬一千六 百七十圓六十六錢也 **六**<u>则三十六錢也</u> 皇軍慰問金 國防賦金

一五一班二十八百五 計を一百七十後 指小處於小果下 當小學校小學 年一司 前用五里全難是近國女務如安務一門之棒 八十六圓九十錢也

六圓三十六錢也 **<u></u> 夏軍慰問金**

也 也 七十三圓二十六銭 國防献金

各帝大病院 備藥

武司と矛を交へ夫々独勝したのみ一目に慣するものがあった

强引な攻撃力

戦やかた世祖へなうけて歌紀-され一日午後「あかつき」で既 され一日午後「あかつき」で帰頭が、マネジャー全間地園氏に引戦 た朝鮮代後の選手五名は腕骨黄乙

。比島打倒めざし

鄭の旺盛な闘志

水谷を終始壓迫

堅實な金のプレー

級にて関係代表のクレバー学和版 フヱザー級

のは後れでしたが、ラ 五階級全部に便勝し得なる 野脳部が腸西軍泉英二と戦ひ、ラー***

- MO動植町が同じく韓西の東 歌に放けて朝鮮軍の墨空級りは前 (人られるとは暗礁に残つた)動脈が脚西軍来美二と戦び、ラ | 左右刺としてらたとは言へ、決勝 が前回の楽師等より襲略に巧呼の"たため、朝鮮軍はフエザー(MO) | 阿徹に残り、大き帳前の試合條件 | がメウンして鮮たさを示した、金

と中部の196では、その196では、アンタンは、アネス等をノーカウントではある。サーの三級に観覧、会では、アンタン なられて、アンタンは、アンタンとは、アンタンは、アンタンは、アンタンは、アンタンは、アンタンと

本·放業 類 译 源一个全个周也

(日曜金

十一月二十五日、二十七日の兩日神宮外苑日

職」と常々関かされてす。事窓を由て『天

三クラスを制覇

牛島代表偉業なる

雄金村中

ホルモン 造血アウト

全日本拳鬪選手權大會總評

力と関語とは記憶するに関ひした をゆるめずに戦ひ扱いた旺盛た豊 せんとするのを推り込んで左ファ 私は師範卒業後年速い の悩み 寄年教師

戦い新米が其の囁きでいた日本いふ感で解へられた一 父兄の囁きは私ども力 と しょい しょうしょう しょうしょう しょうしょう かいがく かいしょう アナー・ナース かいこうです・ナーロネ

もあるやうですが結局

を大部敷印刷して競響 形式的なペンプレクト

要があると思います。

とは敷へれば限りがあ におもわることに苦心

(一青年收師)

けられて、純美な理想 き多くの事實を見せつ き教育配合に確成すべ

は無理だと思けれる行ら次にかよわい鬼歌に

べたくしわけのわから

常なものだと聞いてゐ **農事で中元の取入も相続音に眺かされ、又お**

られてゐるので、事質差剛朝鮮のの歌機は半島田身著に依つて占め

0

歌は選してしまったが、各クラス

意気込んであた全クラスの数

而して朝鮮代表各選手の試合扱り 顕軟であると言へる

して頭下をみがかせ、 たいはりがみをしてい

在を誇示するほに次か

ありませら、自分の存

見彩を暗くなるすで硬來るといへばあわて、

からした選手なお芝居 て現在の記事は概して

魔鬼代表の振龍線と孝師の末岐れ難重、リーテの一まはりは大きい

ッエルター板にては字野里が随着

一ウエルター級 母くストレートにあへなくつまずく

も何も打壊されてしま

非も平氣でならべると には他校との競争意識

持つ三部住我しました格育生活に

単校の校長先生語に真

「見せもの」教育の像

部軍もライト級で韓龍河が京都掛

イからの三クラ羽を戦ひ取った朝

生斯界に受打を置けれる既に弱の

非段進統試合は三日午後七時-15 部中央基督統背守育柔並部の最季

く概へて見ますと、あけれども過去現在をよ

存されてゐる方が幾人

派に信念から座校を經

統へて置いて、瀬墨があってはならない」と は一行にかげいたたが

> 異なるを聞つけてゐる を怖れる先生選の強度りませんが、この視声

に見歌の氏にといふ立

そりにこの研習だるべ

定職に、朝鮮軍は排除に叛かぬ陽深級りを發

チュア祭師選手権大倉兼比島派遣代表選手決 本青年館にて取行された第十一回全日本アマ

ーの三クラスを影響した

譲るのみで一葉にフライ、パンダム、フエザ脚にライト、ウエルターの重量数が顕実事に

一行十五名、金剛山登山、久米一行十五名、金剛山登山、久米の山を部は鈴木り「ダーの下にの山を部は鈴木り「ダーの下に

召上る時、 歯をお**磨**きになる時、 それは…歯槽膿 歯齦から

脱け落ちて了ひます。スグ齒 なアーに大丈夫だらうと放つ ムシ歯でも何でもないのに、 不知不識の弾に の先生に診て戴

図戯の病気の赤

ライオンとと

が出たら、

I MARKET OF THE PARKET

などを



☆歯齦を小楊枝等で傷けぬ事。 ☆毛の植ゑ方が合理的で、且然 ☆蘭石を作らぬやう、清掃力の 子・妙類、小骨のある無、冷薬類で、其他新鮮な野菜類及び貝類、 鶏卵、牛乳、キャベラ、ハウ ライオン島磨でよく歯を肺 態の航行をよくする為に、適常な硬さを持つライオン歯刷。子で歯手の植え方が合理的で、比適度の ウム、癖を多量に含む食物をよく等、ビタミンC、D、及びカルシ マッサージを取へる事。

噛んで喰べる事。

世界の田楽事のやらに不思路に 九州生れ の私には米のは

ることは何か時

何ともいへれなっていまします

×···(3)···∗

大ゲサですが、朝鮮に急りまし 思ってるたと中しまずれば少々

元其にこと、實に大阪的なじが 悲くてたすられ日ごと見配道を 相手に家事の質問なして田本上

トなどして氷上を飛び題るてのしかし朝鮮の方は勇敢にメケー

またストーウェーー

ーゲの周りに子

へよるやまの話に打猟じたり

いはは原体性気分に浸れる

Φい地方では郵配線はヘない窓│ 迎へる速に概じられます、九州的部分にはられるなど内地の線│ 本はさびしく竹足りないと多な

中島エイさん談

に照相が挟もたわゝによら下つ

しますと、遠石に党原たる冬の

外へ田ると年で十四五度の撃亡

大地のやうでいいますが決し 朝鮮の各は如何にも理想的な象 苯基苯

第三、非論した方の概面を布地に「らなくなったら、も一度最初の方」す、金、麒、紅夢で表現すると流

前に述べたのと同じ方法で描けば

色質のものとなりま

大陸的寒さと

闡爐裡の氣分

がされなのうち歌歌しておかた。 が生えてるて、冬の間でも新りますのに、朝

には、戦のかいつた野菜、大

洗ひ方と仕掛け方にあります。 らず、一番問題とすべきは、未の一相違に致く際にそれほど問題とた 者の方々の名に二三条形までに

たが、これから始められる初心

までもくさい頭で人前に出るのもしものです 失體です。またよく子供には白癬し

かといって無対ショかこんで何時、相称してから用ひるやうにしたいのためにもよくありません。さら、の頭を刈った、パリカンは十二分にが適當で、飲っていく、洗ふと毛、持つてのますので、さらいふ子供が適當で、飲っ

容易にパリカンを選ぶことが出来 油を注言だければなりませんが、 か他の部分に力を入れるといふと はしに全面的に力を入れて刈ると れは水油がよく、油が注すとき す、またパリカンにはさい! の部分に力を入れると

力で、この部分が一人前に用来れ

によって類化したものですから それからフケは皮膚が前棟代謝して新しい興味をもつて宿ることが

みたのみ注すや 特に対象をし

「お召」の産物の染程が出来す、

の面分が一人前の世界で、1978年に、1978年により、日本の一年の地を観耀すればよろし、「英四、からして同じ観を適常に追出している。 大地呼でどうにもならで使用せぬ の観にが起る作る、聴観を作しる。 そこに美しい熱が目がそれます。 教に教皇をもして明らには母されてあるもので、を教案―其続観を作る、聴観を作しるる、そこに美しい熱が目がそれます。 第一、落物の幅にようはしい機構 一両に、盛り上らない概要に認分せた。 という

その 時パリカンの面に"致 色染の逸獨

||ヌ先きにつけず、飛韓して聖所||少し第古してこと仕方なく此まく

かして刈るのでう

趣味の工藝染を家庭で お召の場合

おて、韓く相先で押へ、 給其心布

出来るかといふ方法なお数へいた。た観を媚く(コーソはペインテラ)なつたら、アイロンかコテを熱して、不新しい興味なもので有名ことが、コーンで、美しく糸の如く盛上の「第五、指先の力では潜せれやうにえものです。 それをどうすれば再 キの概を通つて、ヘイル≜よ人の「つ布面に露をらつし飛棒鰕を作え お羽線などが、御家庭にはよくる「第二、其種地を観光しにしてイン」所に大から大へ指先の力を選がつ クスに使用するものと同形) て気てれに弦がうつります、うつ

也

海内に節約が出来しと思います **人田來ますから、一通り能へても** ラン (又はカラシ) は子政はで明

手持ちの家庭用バリカンで精情で のけいらず一国五六十段程度の 便子には一月に二度か三度くらる のものですから、こっな。質なも 中間から三関もしまでが家庭で 使用してのて管議用のものはに到 普通理党がきるの成で 答其でうがパリカンに

京線道台で制定されてゐるクレゾ ル石榴液を五十倍に削めたもの ルコールが最適たと ®服装改善の問題

思うます。理路に付け加へて一つ

望ましい

朔刀の御注意を申しませう

刺刀はたるべく関して用ひ、経

て正式開和には、風堤間風の要な事は、日衛支一種とたっ 野次が大いに役立つであらう うるのは精構な事ですが之に 我國の関係なる服装を統一 東亞服制定 **州瓊するに営っては、神武以** 來の服裝を再換討して、全ア

みも感しないですみます。それ

り易く、刺られる方も少しの能

るます。からしまずと非常に親 に幾行させるのが理想とされて

我々は便利だから洋服な音

解のために全くよろしくありました。

せんから、なるべくお止がにな一

平量で選挙りをしてゐられる方 皮膚を以らして刺ってゐる方で から石館を用ひず水だけで一寸

又推服よりは、 組候民土にも 響は大きなものでありませら た朋装をするたらば、アジア ジア民族が、傾向を同じくし

きたいと希望します 代職士

で、全く理想に近い更生法ですの上にも確良の上にも、経療的 概能さなく、特間の上にも努力

きものとなります

法を構返して全種に選挙おきます。行のウルシ系集技会の無対職の如 ツアに生産される様、木龍 どを主として行けば、機能的 向つて、服農故跡に當つて行 にも結構でこの三つの目的 小山邦太郎氏談



バリカンの持ち方傳授

カットは猪鬼に氏

直聽所理學試驗委員直規聯網應務的

太氏

洗婆 は男でい間に

女に一ヶ月に一同程度一寸が、これは非常に弱い解染力が

權威者に訊く

て須持も張かったと野へます、戦器巴文明を無條件に受入れ るやらになったと云ふが、 アジア民族が相携へて建設に れると称へますれるとなってものが必ず作り出さ

(京城三、越にて手目が

上るのですから仕立直したどの程で、しかも丸潜のまくで田米 以上述べたやうに筆種能易な工 新米の水加減

一一升につき三勺減らず

、洗剤してもとれなくなり組色的目光に関で了におけば物剤し

つけ潜色せしめる。其ま、四五 ル油で溶いて小野で軽く削く住

か異じ、又謂来と古米では多少ち一般に水が光分段でなほどもまでよに、品様や寒地や損精後で、わつ たものは一分地して丁度よい、米米さのものに含まれてゐる歌水意 くし、洗つてわら一時間以上も続くさい。 も高水量のちがひ、黄鹂来に倒をし、洗ひたての薪茶をおいがふ、又玄米、半指米、韓田米で一つくらと伏上つて量か増す ので、先のその方面から見ると、一たくには野連の水加減より三句ル 相目すると一五、二二%になりま とると女学に一三、四言のですが けれども来そのものの飲水量の とは精彩。関係がある。よいが、もつと本格的に工夫し、使き力と、米の吸水量。たやくに、米一升水一升二合で つくらとたくには、最初は弱い水 つくらと飲上つて量が増すが、 主脳めて炊上げるとよろしい 、水の温度を高くし、 に受みた頃にパッとも



世界中に抜がって、西洋料理の 支那名物チャブスイも、 チャプスイ

瓦、白米は八〇瓦となり、拠間度の温度の水で五分間以内に洗って が低いほど水を多く吸ふわけです の一角でもよし、玉顔、樹茸、割味精が、一味料一豆もやし、豚肉(鶏、兎 いから此切りとして、フライパン と玉髪の微塵切りを入れ、妙めて 拼へ方一内は上端でなくともと

時が来て他和狀態になると、

吸水量が多いが、どちらも一定の なこれに次した苦夢にいりません。 ひんだい で研究し失敗なく状にます 一批罪を飲かくして親く切つたものて直接にらば未一升に水一升二合一ためて異にとり、胡麻油をひいて 時は米一升水一升でよい、洗ひた一に胡麻油をうすく引いて頭火口 これ以上吸じたいから、仕掛ける 水温で云ふむ、温度が 胡福、鹽で開味してら数後に肉な

台
イクラ雑炊 や脚のパラ子(卵)を利 イケラ雑炊

淋心い外景の十二月

しかも紅一點寒牡丹の隠しさ

マ三越 特権です との充分蒸してから頂きます。

地下マーケット) 一階質場)

更に十五分派。よくかきまぜて火 のところ

た上でイクラと耳肩、髪を入れて れて米をしかけ、中火で煮立てて 用した密製に富むおいしい錯炊で から火をくっと組め、 ・・・特用CHINKはませ、郷に入業円仕か水を一升二合に鹽立盃へ多ノ 一杯と野油盃三杯でませ、 す入れて軽く茹でまず、桝は細で置くしぼり、そのま、熱湯に 作へ方―豆腐は温湿、布巾に包 です桃料ー米二合にパラ子かり ・題、霧油、春田汁か水 輕い病人や老人にはもつてこ



です。臭くなく胃腸にもたれず永く飽きずに変悪にも 糖衣をかけて小豆大の小粒としたにれタミンADを含有する天然の高級肝油を、 ヘリパは従來の輝肝油に比べて、 偏して一粒が一盃 (ティィタミニンロミニニང೦೦國際単位) の肝油に相常するも大切なヴィタミンに就いては、最近の科學的裝置を總て整 るよう單位を正確に測定し、どの粒も効きめが一定です。 備して一粒が一盃(ヴィタミンA…三六〇〇國際単位) 幾十 に遮邪し得ますた近代的な製品を、油塊のまゝ



HV 651

盛んに用ひられます。 の保健劑とし 公器を丈夫にする

目的に 良いことは 寒冒引かぬよう 少量で良く効 寒い冬…が近づきます。かぜを引かぬよう、結 荷大の球を十餘個の大量を要するため、肝油と言へば生臭い油を毎日一盃…二不 バが醫藥兩界を通じて盛んに用ひられるに、服まねばならぬ舊式の油の肝油に代り、 復 て、その中に少量で含まれるヴィタミンAD然るに近代の榮養學は、「肝油が効くのは油」 夜業の過勢からトリメにならぬよう、 とを敬へ、ADの濃い肝油ならそれだけ少 寒さに對する保健劑として肝油=ハリバが家庭で タミンADを補給してをくことが一は 期望

が その結果、 いことになり「量よりも質」の時代を現出し ながら皆から服用を嫌はれたもので M 今日ではヴィタミン含有單位が て肝油が Щ < もの ます 少量を服めば良力にある」こ 至りました。 しました。 てはなく 「量で効くハリ 低く量を多く 一盃 或は花 今からヴィ す ん大切で 良い と知 店商邱三元邊田 諮 町本區橋本日市京東 店商衛兵五邊田 諡 町修道區東市阪大

所城の大麻 布式

に於いる傾用は人を所立これ 一級川王者の知難……現在開豊 畑は一宅を複點の 理転に反比例 る から十三百十四名の不足を告げて

無事大任を果し

○○▲ 有志・赤螺による瞬間炎豆五十億

音心の研究のひに完

成

^尿日案內

が尿道口から侵入すると、最初は尿

道「膜の

尿道粘膜

給 住 里子高菜小块辛类锅 会 点货价请求则通过了目一

地震が果曲関向林門

東定である。群の頃に各国語に本政の個荒町数に二千七百 出班し皆郷を加へている

41

忠北。斯今(山六日於

または飲酒の都度、或は時候の顰り目毎に再致し、へを總綴するも、病勢は依然として一進一退をつゝけ、

つひに淋疾、 注人薬

は不治にあらさるかと疑ふに到るのである。

|淋 疾 の根源療法として益々名聲を高めつ

大學病院を始め。名の病醫院及び專門外の臨

全年 横 安僧譲る金河分の一

・ 用 女子給仕ば成高学小 京城沿南大門巡三丁目 京城沿南大門巡三丁目 京城沿南大門巡三丁目

たのがウラルー減強なる際伏

ウラルゴー

ネマと瀬川

丹發を防止するのであ

に奏效し、

戦争にわ 戦争にわ

である。

大阪市河區本田三大阪市河區本田三













o)は優然と内地変動を企ご、仁川

に櫻を補植

前河里三六八元正道於 長男泰永宝でし 類似宗教正道教

失ひかけてゐるので態感的研

朝鮮の吉野山』の名聲挽回

堤川に初雪

【水風】 商支

問題以

中京・五元

東京一九三八

原産婦人科

會社

新龍山三角地

ってゐることに感識にたべない。

早婚の悲劇 岩妻鐵道の錆

京慶線永川、友保間開通

慰問委送付 牙間 在卷

▼ 1 に な一抱へさらつて来るのに なが男なら仇討ちにソ嬰兵 がい血が誘いて来るのでした

白衣の挺身然自七名が無事大任を果して計員名類情

城大醫院から選ばれた七人

衣の天使還る

勇士の家族を招いて……

同校見論の可憐と論から真か「膨、粉練の茶鰓が排げてことに写作人遺茶が飲安等を可能」「用して郷名軍人気族の建安等な可能」「用して郷名軍人気族の建安等などは共月神日北平から同校論堂」間に充て、且し食員から採用な



元山高豊里で舉行

ら同様端室で見渡の駆撃者を開





深いでいる。 深いである。 のである。 のである。 のである。 で、一本に







許

本権が推進した監察がチーンペーン・狂犬検査時に別の学

朝鮮ビルデイング

エレベーターガール麻 月収女系及卒業・八個小母食を売 一八個前後首を配っ方・風懸養施 中心開日・十二月三日 東城時末サイ・二月三日

安生 理 所権 掛守 り届代学 高型的で防光三二十七番

下推利益作用品付至总格安全 种为益作用品付至总格安全 种为益作用品付至总格安全

鍾町

特別案内

京城沿南大門通一丁目二一 「京城沿南大門通一丁目」



を導へることになった

馬鹿をみた

三 辛氏の就任は韓化女命が輝くた人 は、近の音響が期待される【宮宮 単 『辛氏】

名刺を種に



明春までには質現しやう

柳屋



山田耕筰氏の抱負

吳越同舟 住宅難緩和

總動員事賣局聯盟結成式精神

がはる

弱

H

滿

П

明

著

四大野五十夏明十段

R. F.

◆時文(一般) 早稲田大學教授 實 縣 惠 秀 ◆時文(公文)

滅 â 影

長瀬 誠

C

◆會話中編 海路通過發授 木村 爱 朱 一个作文並文法 插 大 敦 授 土 屋 明 会 中文那 尺 腱 中下型型交送 中下型型设置 長 瀬 神

木村爱香

第二卷出《原额》 令人 門 編 拓大助教授 土屋申一 全會話上編

をあと数日に控へた過一半の簡乗地帯炎事件の犯刑品けら「税来戦発量の中止をはじめ配前援ける外 往行事」 一鐵道 局 慰問品 一線が持今 れをので京渡道では西郷間中城に

堂々と法網を潜る

合家庭に注意を喚起

(内容の一部) 資産増殖の秘訣三ヶ條・金作りの信條・貯める事と積やす事の相違数・利郷計算に心せよ・金の働かせ方・投資の比較割郷計算に心せよ・金の働かせ方・投資の比較割郷計算に心せよ・金の働かを有で方法で一度関を有いるにはどうしたらよいか又何年掛るか。

と利益のできた。 大学のではない、只漫然と金を儲けたいと言言を称ったにないて質例十數種を學げて詳述と利益の方法に就いて質例十數種を學げて詳述と利益の方法に就いて質別した人は一人もない。 本学をからできる

金儲。利殖。早道

發行所 莱斯爾英英國 富久屋出版部 3

この併合注射劑 器劑さ**化**學製劑 発皮抗體產生**臓**

成田夬介博士創製

二、赤血球沈降速度然治癒ヲ促進スな治癒ヲ促進スな治癒ヲ促進ス

終す増進シ安眠 神ヲ爽快ニシ食 神ヲ変快ニシ食 後セシム

ヲ制止ス四、喀痰量ヲ減ノ盗汗の、喀痰量ヲ減少シ

質、腺病質、溶汗 炎、頸腺結核、虛弱體 炎、頸腺結核、虛弱體 適應症 著シク輕快ス五、胸部疼痛凝リヲ

能監備 毎日或《隔日1回11○ 8 日本 日 日 回 11○ 8 製包 コースの いい の数 の

植 京飯府新華町

(文献贈呈)

